

単位数	2単位	学科・学年・学級	普通科 1年 A組～H組
教科書	高校生の美術1	副教材等	

1 学習の到達目標

美術の幅広い創作活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、美的体験を重ね、生活や社会の中の美術や美術文化と幅広く関わる資質・能力を次の通り育成することを目指す。

- (1) 対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようにする。
- (2) 造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり、価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。
- (3) 主体的に美術の幅広い創造活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

2 学習の計画

学期	月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
第1学期	4	美術って何？	教科書から様々な美術分野や作家等を調べる。	・美術の分野をワークシートにまとめ、年表や作家を調べる。	ワークシート・行動観察
	5	自己紹介カード	プレゼンテーション資料のデザインとプレゼンテーション	・自己紹介をテーマにカードをデザインする。 ・アピールしたい自分の姿を写真で撮影し印刷してカードに配置する。 ・紹介内容の構成を考えて、下描き、ペン入れ、着色をして仕上げる。	ワークシート 写真作品・行動観察
		鑑賞・発表	作品を発表、鑑賞する	・プレゼンテーションのためのワークシートの作成。発表と鑑賞。	完成作品 ワークシート・行動観察
	6	色鉛筆画	鑑賞・色鉛筆の技法を学ぶ	参考作品を鑑賞し、色鉛筆表現の豊かさを感じ取る。ワークシートで専門的な技法を演習する。	ワークシート
			モチーフのエスキース	モチーフを観察し、立体感、質感、存在感を感じ取りながら、エスキースする。	エスキース・授業態度
			本番用紙に制作する	本番用紙に下描きし、手順を踏まえながら色鉛筆で表現していく。 色の重なりを工夫しながら描き進める。	行動観察・途中作品 行動観察・途中作品
7	発表・鑑賞	作品の仕上げ・完成 作品の発表及び、他者の作品の鑑賞をする。	モチーフを観察し、存在感に着目して完成させる。 ・作品の発表する。また、他者の作品を鑑賞する。	完成作品 発表活動の観察・ワークシート	
第2学期	9	モダンテクニックで作る小作品	鑑賞、モダンテクニックを学ぶ モダンテクニックによる表現	・シュルレアリスム作品を鑑賞し、モダンテクニックの表現のおもしろさ、技法を学ぶ。 ・様々な技法で複数の作品を作り、偶然の表現を楽しむ。	ワークシート・行動観察 作品
		透明感をデザインする〈色と形〉	鑑賞 色彩表による演習	色彩の特色を学び、絵の具や色鉛筆での色の作り方を学ぶ 様々な色を作る体験をする。	ワークシート 行動観察
	10	デザイン①		テーマに合わせた形の配置を学ぶ。	ワークシート
		デザイン②		テーマに合わせたモチーフの組み合わせを考え、エスキースする。	ワークシート

第2学期	11	透明感をデザインする〈色と形〉 続き	トレス 着彩 仕上げ・完成	本番用紙にトレスする。 構想に従って、アクリル絵の具で着彩する。 透明感を表現できているか、制作途中で考察する。 ・細かい部分の修正をしたり、汚れを修正して完成させる。	途中作品・取り組み 完成作品
	12	作品発表と鑑賞	完成した作品の発表をする。 期末考査	・自分の作品を発表するとともに、他者の作品を鑑賞する。	発表活動の観察・ワークシート
学期	月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
第3学期	1	抽象彫刻	鑑賞	・教科書の彫刻作品を鑑賞し、表現方法と特徴を学ぶ。	ワークシート
	イメージスケッチ 金属で造形する		・表現する題材をどのように抽象化するか、スケッチをする。 ・金網で造形する。	ワークシート・取り組み 途中作品・行動観察	
	2	色彩表現 和紙で仕上げる	・色糸で金網作品に色彩表現をする。 ・作品にコウゾをかけて、完成する。(あらかじめ、和紙について学ぶ)	途中作品 完成作品	
3	鑑賞・まとめ	発表・鑑賞	・発表用ワークシートを作り、発表をする。 ・他者の作品を鑑賞し、良さを味わう。	ワークシート・行動観察・発表態度	

3 評価の観点

知識・技術	・対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めている。 ・創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、意図に応じて表現方法を創意工夫し、表している。
思考・判断・表現	造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、美術の働きなどについて考えるとともに、主題を生成し発想や構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。
主体的に学習に取り組む態度	美術や美術文化と豊かに関わり主体的に表現及び鑑賞の創造活動に取り組もうとしている。

4 評価の方法

学習の到達目標に従い、作品やワークシート、授業の取り組み等から総合的に評価する。
--

5 担当者からのメッセージ (確かな学力を身につけるためのアドバイス、授業を受けるにあたって守ってほしい事項など)

美術 I は基礎的な内容に取り組みます。積極的に作品制作を行ってください。
